

# NeXEHRISコンソーシアム

健康医療情報の共通プラットフォーム  
ー その考え方とともに ー

大江和彦

NeXEHRISコンソーシアム代表

東京大学大学院医学系研究科医療情報学分野

# NeXEHRs コンソーシアム

## 2019年9月6日設立

<https://nexehrs-cpc.jp/>



トップ 設立趣意書、規約・規則等 会員・役員 入会案内 イベント情報 関連サイト お問い合わせ

会員ログイン



## NeXEHRs コンソーシアム

皆でこれからの健康医療情報プラットフォームを創ろう・使おう・守ろう  
市民・患者・医療者がみんなで支える  
次世代の健康医療情報共通プラットフォームへ  
**NeXEHRs コンソーシアムは次世代健康医療記録システムの  
共通プラットフォーム実現を目指すコンソーシアムです。**

### 5つの実現方針 PAi-BiCS



### 3つの基本コンセプト

#### 本人主体管理：

個人に基づく健康医療情報は医療提供機関単位ではなく、本人（患者等）単位で1記録とし、そのバックアップコピーを恒常的に預かる組織が運用されることを前提とする。

#### 本人・医療提供者間での情報共用：

本人と医療提供者は、医療時に医療情報を共用する（明示的に拒否する場合を除く）。

#### 自他共栄：

より良い医療を開発して他の患者への診療にも将来貢献するために、仮名化した医療情報を安全に二次利用することを前提とする

➤ 設立の背景

➤ 設立の趣旨

➤ 会員・役員

➤ 入会案内

- 2021.04.05 電子処方箋 HL7 FHIR記述仕様書案の...
- 2020.12.16 電子処方箋 HL7 FHIR記述仕様書案の...
- 2020.11.17 NeXEHRs共通プラットフォーム構築指...
- 2020.07.08 ホームページをリニューアルしました
- 2020.07.07 連続シンポジウム「コロナ危機を越えて

# NeXEHRSCONソーシアム参加企業・団体等

2022年4月1日現在

## 通常正会員 30名 (29企業, 1非営利法人)

- 1.(企業) アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社
- 2.(企業) 株式会社EMシステムズ
- 3.(企業) 株式会社インターシステムズジャパン
- 4.(企業) 株式会社インターネットイニシアティブ
- 5.(企業) 株式会社インテック
- 6.(企業) 株式会社SBS情報システム
- 7.(企業) 亀田医療情報株式会社
- 8.(企業) キヤノンメディカルシステムズ株式会社
- 9.(企業) 株式会社ケーアイエス
- 10.(企業) 株式会社シーエスアイ
- 11.株式会社セールスフォース・ジャパン
- 12.(企業) 株式会社ソフトウェア・サービス
- 13.(企業) ソフトバンク株式会社
- 14.(企業) TIS株式会社
- 15.(企業) 株式会社データホライゾン
- 16.(企業) 日鉄ソリューションズ株式会社
- 17.(企業) 日本電気株式会社
- 18.(企業) 日本アイ・ビー・エム株式会社
- 19.(企業) 日本総合システム株式会社
- 20.(企業) 日本調剤株式会社
- 21.(企業) 日本マイクロソフト株式会社
- 22.(企業) 株式会社NOBORI
- 23.(企業) PHC株式会社
- 24.(企業) 株式会社ファインデックス
- 25.(企業) 株式会社フィリップス・ジャパン
- 26.(企業) 富士通Japan株式会社
- 27.(企業) 株式会社プレジジョン
- 28.(企業) 株式会社メドレー
- 29.(企業) 株式会社レスコ
- 30.(非営利法人)日本メディカルAI学会

## 賛助会員 44名 (33企業, 5非営利法人, 1任意団体, 5個人)

- 1.(企業) IQVIAソリューションズ ジャパン株式会社
- 2.(企業) アイテック阪急阪神株式会社
- 3.(企業) アレイ株式会社
- 4.(企業) EPSホールディングス株式会社
- 5.(企業) H.U.グループホールディングス株式会社
- 6.(企業) NECネクソソリューションズ株式会社
- 7.(企業) 株式会社NTTデータ
- 8.(企業) 株式会社エムアイユー
- 9.(企業) 株式会社エムシス
- 10.(企業) 勤次郎株式会社
- 11.(企業) 株式会社グッドマン
- 12.(企業) 株式会社コア・クリエイトシステム
- 13.(企業) 株式会社シーエーシー
- 14.(企業) 株式会社ジャストシステム
- 15.(企業) 株式会社ストレージ・ビジョン
- 16.(企業) 株式会社ストローハット
- 17.(企業) 田辺三菱製薬株式会社
- 18.(企業) 株式会社テクノプロジェクト
- 19.(企業) 株式会社電算
- 20.株式会社Donuts
- 21.(企業) 日本医師会ORCA管理機構株式会社
- 22.(企業) 日本光電工業株式会社
- 23.(企業) 日本ユニシス株式会社
- 24.(企業) 株式会社BSNアイネット
- 25.(企業) 東日本電信電話株式会社
- 26.(企業) 株式会社日立製作所
- 27.(企業) 富士通Japanソリューションズ東京株式会社
- 28.(企業) 株式会社メタキューブ
- 29.(企業) 株式会社メディエイド
- 31.(企業) 株式会社ユニケソフトウェアリサーチ
- 32.(企業) 株式会社湯山製作所
- 33.(企業) 株式会社ラボテック
- 34.(企業) 株式会社WorkVison
- 35.(非営利法人) 一般財団法人 医療情報システム開発センター
- 36.(非営利法人) 独立行政法人 国立病院機構
- 37.(非営利法人) 公益社団法人 日本医師会
- 38.(非営利法人) 一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
- 39.(非営利法人) 特定非営利活動法人 和歌山地域医療情報ネットワーク協議会
- 40.(任意団体) 医薬産業政策研究所

# 電子カルテは普及しつつあるけれど

患者からみると...

病院でプリントした紙で検査結果をもらったけれど、どこに入れたっけ？



旅行先で調子が悪くなって病院にかかったけれど、普段の検査結果とかお薬手帳とか持ってこなかった。



家で毎日、血圧を測って、スマホに記録しているけれど、スマホお薬手帳と別々で面倒。



昔受けた手術で、輸血したかどうか確認する必要が生じたけれど、その病院の院長先生が亡くなって病院が無くなってた。



# 電子カルテは普及しつつあるけれど

医療機関からみると...

診療情報提供書(紹介状)がない救急医療などでは、他の医療機関での診療内容やこれまでの正確な診療情報が簡単にわからない。



- ・ 普段どこに、いつ、通院しているの？
- ・ お腹に手術の痕があるけれど、なぜ、どこで、いつ、何の手術をどのようにしたの？
- ・ 何の薬をいつから飲んでいるの？
- ・ どのような説明を受けているの？
- ・ 最近の検査結果はどのようなの？



# このデジタルIT時代にカルテは 医療機関側の管理だけで良いのだろうか？

- 法令で決められた5年の保存期限でよいのか？
- 医療機関が廃業したら処分されてよいのか？
- 検査や処方、手術などの大きな治療内容の記録は患者もデジタルで持っておけるようにしたほうがよくないか？
- カルテ情報を患者と共有しないで医療機関だけが管理している現状は、ちょっと時代遅れになりつつあるのでは？ 患者のためを考えていると言えないのでは？
- 日常の血圧、体温、家庭健康機器などの記録や、喘息や関節痛の程度などもスマホで記録できる時代。カルテの情報だけでなく一緒にまとめて見られるようにしたほうがよくないか？



# 日本医療情報学会JAMI NeXEHRIS研究会

- 発展目覚ましい新しい技術を柔軟に活用できる  
新たな健康医療記録のありかたを検討する。
- これまでの標準化基盤をベースにして、これからの技術にも対応していく新しい電子カルテシステムの共通プラットフォームを提案し、実証していく。
- 来たるAI/IoT時代の次世代標準健康医療記録システムの基本コンセプト、共通プラットフォームのあり方、医療制度と法制度の課題も含めて議論する。

代表幹事	大江和彦	東京大学大学院医学系研究科医療情報学分野・JAMI常任幹事
幹事	黒田知宏	京都大学医学部附属病院医療情報企画部・JAMI理事
	澤 智博	帝京大学医療情報システム研究センター・JAMI理事
	松村泰志	大阪大学大学院医学系研究科医療情報学・JAMI評議員
	中島直樹	九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター・JAMI代表

## 3つの基本コンセプト

### 1. 本人主体管理： -- 情報管理は患者・市民が主役 --

個人に基づく健康医療情報を、医療提供機関単位ではなく、本人（患者等）単位で1記録とし、そのバックアップコピーを恒常的に管理して、必要に応じて本人の健康管理に役立てられるようにする。



### 2. 本人・医療提供者間での情報共用： -- 情報活用は医療者と共に --

本人と医療提供者は、医療時に医療情報を共用する。

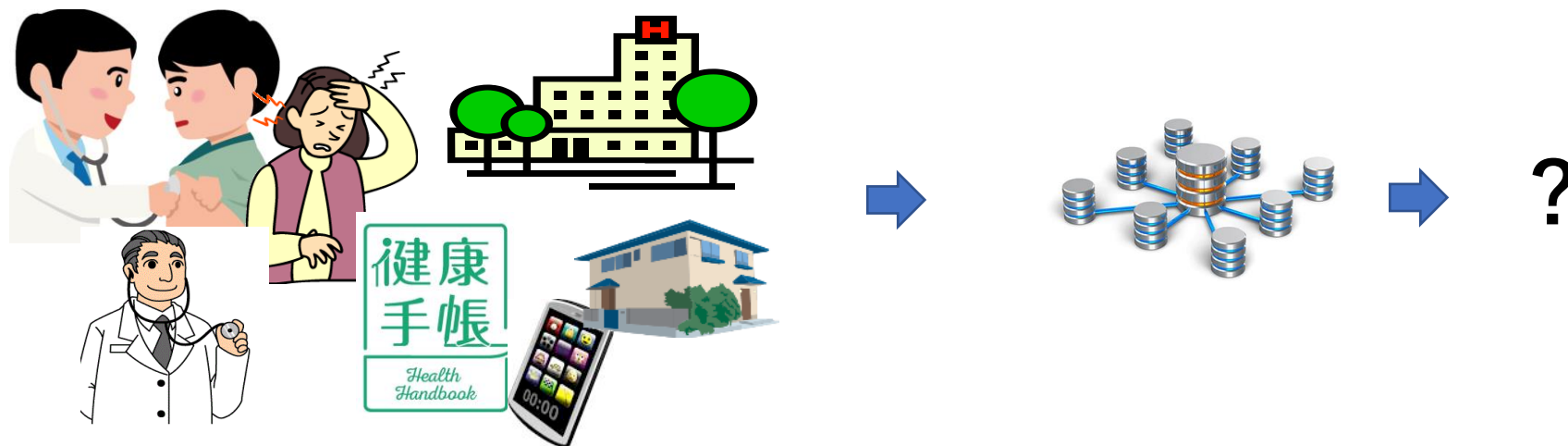


### 3. 自他共栄： -- みんなが健康になるために --

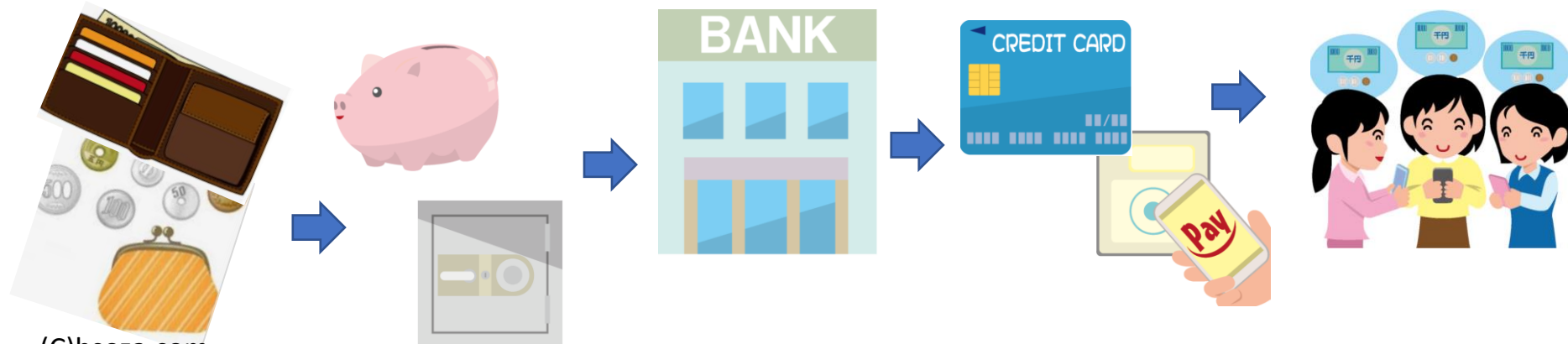
より良い医療を開発して他の患者への診療にも将来貢献するために、仮名化した医療情報を安全に二次利用することを前提とする。



# 多種類・多職種・多機関・多地点 多時点・多目的・多用途・多価値



個人から機関までシームレスにまたがる多様な管理と利用手法



# 健康医療記録（電子カルテを含む） は多様な情報からなる

## • 診療

- 病院でのカルテ、診療所でのカルテ、在宅医療でのカルテ...

## • 健診／検診

- 職場健診、自治体健診、特定健康診査、人間ドック、がん検診、学童健診、歯科健診...

## • 介護福祉

- 要介護認定調査票、主治医意見書、介護サービス計画、福祉用具サービス計画書...

## • 感染症対策

- ワクチン接種記録、法令で指定する感染症届け、感染症検査...

## • 個人健康管理記録

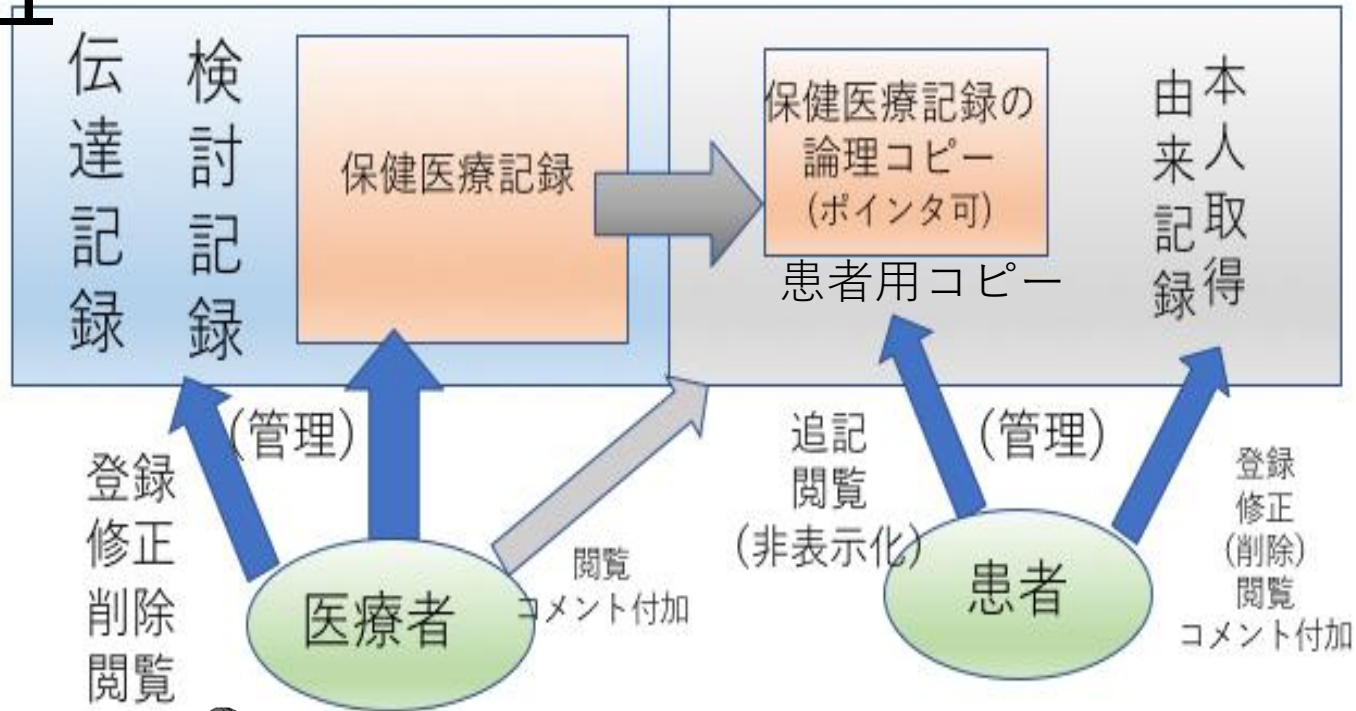
- 母子健康手帳(アプリ)、お薬手帳(アプリ)、糖尿病連携手帳、血圧手帳、喘息日記、フィットネス記録...

# 健康医療記録保管 管理方針のイメージ

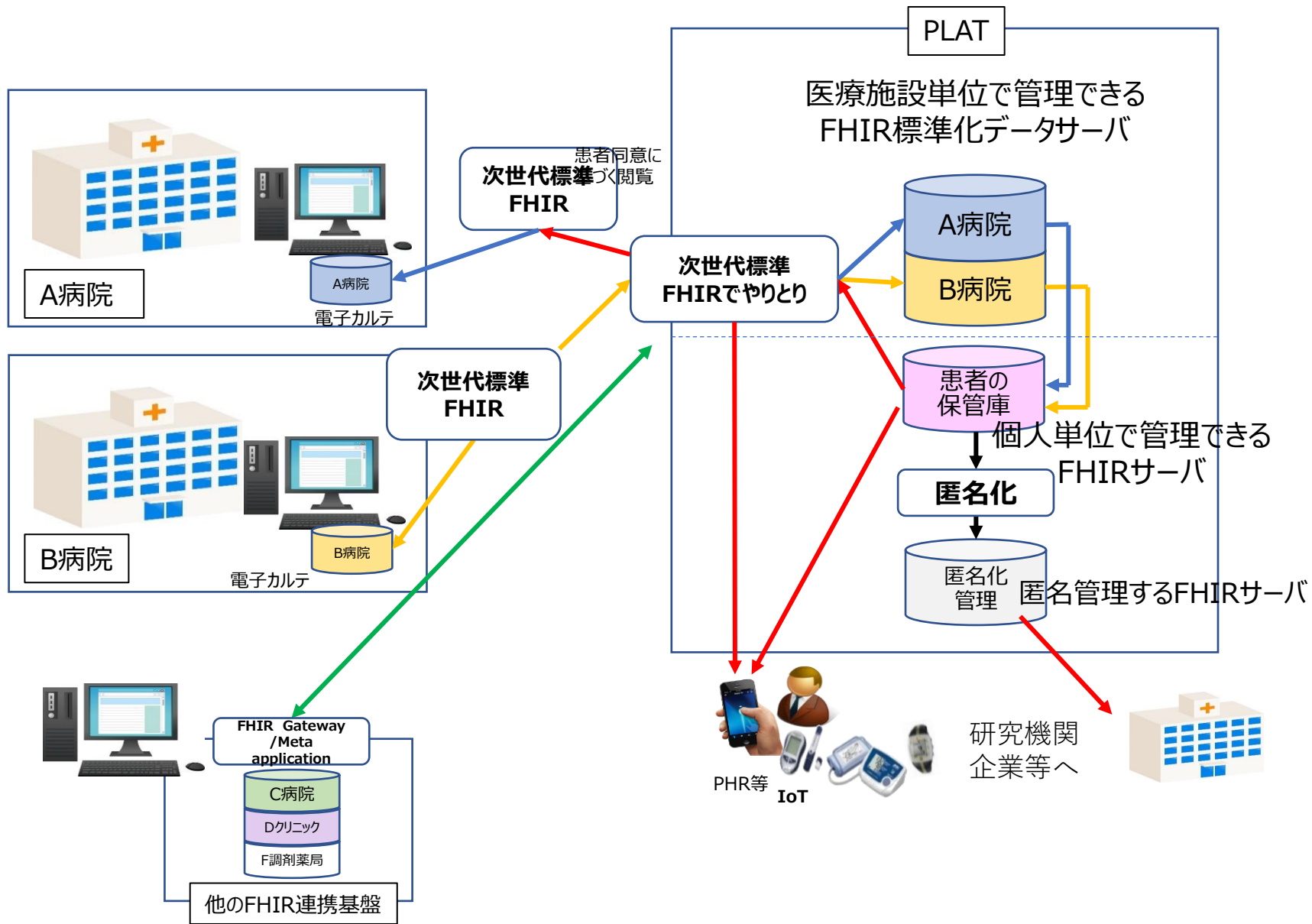
医療機関等が管理  
を行う健康医療記録



対象者（患者）が管理  
を行う健康医療記録



# NeXEHRコンソーシアムの提唱する次世代健康医療情報プラットフォーム *PLAT*



# 本日は15時半までよろしくお願ひします。 活発な意見交換をしていただければ幸いです。

## NeXEHRs コンソーシアム

皆でこれからの健康医療情報プラットフォームを  
創ろう・使おう・守ろう  
市民・患者・医療者がみんなで支える  
次世代の健康医療情報共通プラットフォームへ

ネクサース  
NeXEHRs コンソーシアムは、次世代健康医療記録システムの  
共通プラットフォーム実現を目指すコンソーシアムです。

### NeXEHRs（次世代健康医療記録システム）の3つの基本コンセプト

#### 本人主体管理

個人に基づく健康医療情報を医療提供機関単位ではなく、  
本人（患者等）単位で1記録とし、  
そのバックアップコピーを本人主体で管理する。

#### 本人・医療提供者 間での情報共有

本人と医療提供者は、  
本人が明示的に拒否する場合を除き、  
医療時に医療情報を共有する。

#### 自他共栄

より良い医療を開発して他の患者への  
診療にも将来貢献するため、匿名化した  
医療情報を安全に二次利用する。

#### 5つの実現方針 PAI-BICS

患者・市民参画  
PPI: Patient and  
Public Involvement



BigData

Cloud 環境

標準化 Standard

人工知能 AI  
自動化 Automation  
IoT インターフェイス

ネクサース

## 第2回 NeXEHRs シンポジウム

### ～みんなで語ろう！次世代の健康医療情報～

日時：2022年5月17日(火) 13:00～15:30

会場：御茶ノ水ソラシティホール[West]、Web視聴



#### 【プログラム】

- 1) 開会挨拶  
大江 和彦 (NeXEHRsコンソーシアム会長)
- 2) NeXEHRsコンソーシアム活動の紹介  
「コンセプトとその実現に向けて」  
大江 和彦 (NeXEHRsコンソーシアム会長)
- 3) 特別講演  
「スマート機器とAI：デジタルテクノロジーで変わる21世紀の健康医療」  
林 信行 (テクノロジージャーナリスト兼コンサルタント)
- 4) パネルディスカッション  
「NeXEHRsの3つの基軸コンセプト～本人主体管理・情報共有・自他共栄～を考える」  
司会、コーディネータ  
古井 祐司 (東京大学未来ビジョン研究センター特任教授)  
大江 和彦 (NeXEHRsコンソーシアム会長)  
パネリスト (順不同)  
山口 育子 (認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長)  
川田 裕美 (株式会社ヘッジホッグ・メドテック 代表取締役CEO)  
木暮 祐一 (一般社団法人ITヘルスケア学会 理事)  
森内 浩幸 (長崎大学病院 小児科教授)
- 5) まとめ・閉会挨拶  
大江 和彦 (NeXEHRsコンソーシアム会長)

※ 内容は一部変更になることがあります。  
最新情報はシンポジウムHPをご覧ください。

主催：次世代健康医療記録システム共通プラットフォーム(NeXEHRs)コンソーシアム  
共催：日本医療情報学会NeXEHRs課題研究会